地域密着型金融の取組み状況

（平成29年4月 ～ 平成30年3月）

TRI*bank* Sagami

さがみ信用金庫

目　次

地域密着型金融の取組み実績の公表にあたって ・・・・・・・・・・・・・・・・ Ｐ３

１．お取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮 ・・・・・・・・・・・ Ｐ４～P13
　（1）創業・新事業支援 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ Ｐ４～Ｐ６
　（2）経営改善支援 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ Ｐ７
　　経営改善支援等の全体的な取組み実績 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ Ｐ８
　（3）経営革新等支援機関として国から認定されています ・・・・・・・・ Ｐ９
　（4）目利き能力の向上をはじめ事業価値を見極める融資
　　…不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資の徹底 ・・・ P10～P13

２．地域の面的再生への積極的な参画 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P14～P15

３．地域や利用者に対する積極的な情報発信 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P16～P19

地域密着型金融の取組み実績の公表にあたって

・さがみ信用金庫は、「リレーションシップバンキングの機能強化計画」および「地域密着型金融推進計画」で培った地域金融機関としてのコンサルティング機能を十分に発揮し、中小企業の創業・新事業の支援、経営改善・事業再生など金融の円滑化に取り組んでまいりました。

・このような「地域密着型金融」への取り組みを通じて、「地域へのお手伝い・恩返しの実現」ができるよう、具体的な施策を実践してまいりましたので、その実績について、以下のとおりお知らせいたします。

1. お取引先企業に対する コンサルティング機能の発揮

（1）創業・新事業支援

・一般融資に加え、神奈川県中小企業制度融資や、地元商工団体などとの連携商品（創業支援ローン「START」）の取り扱いを通じ、起業家（創業・新事業）の方々の支援に取り組みました。

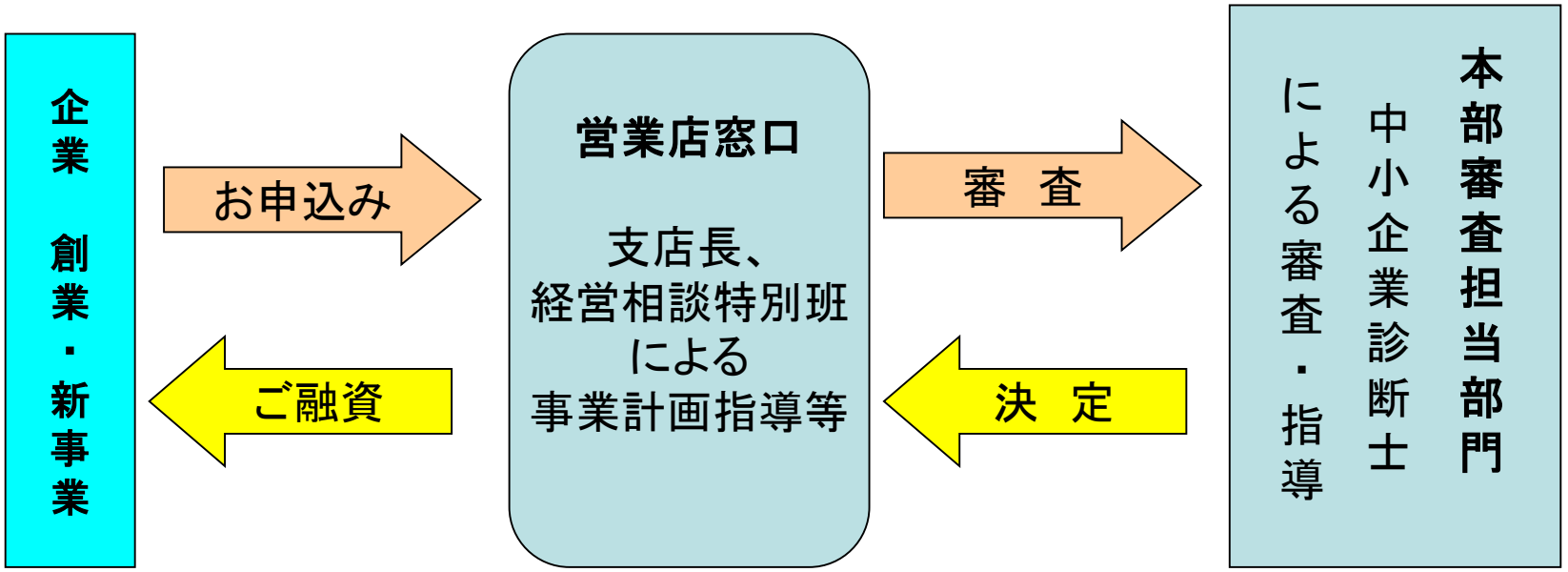
創業支援ローン
「START」

<u>平成29年度 創業・新事業支援融資実績</u>

<u>17件　116百万円</u>

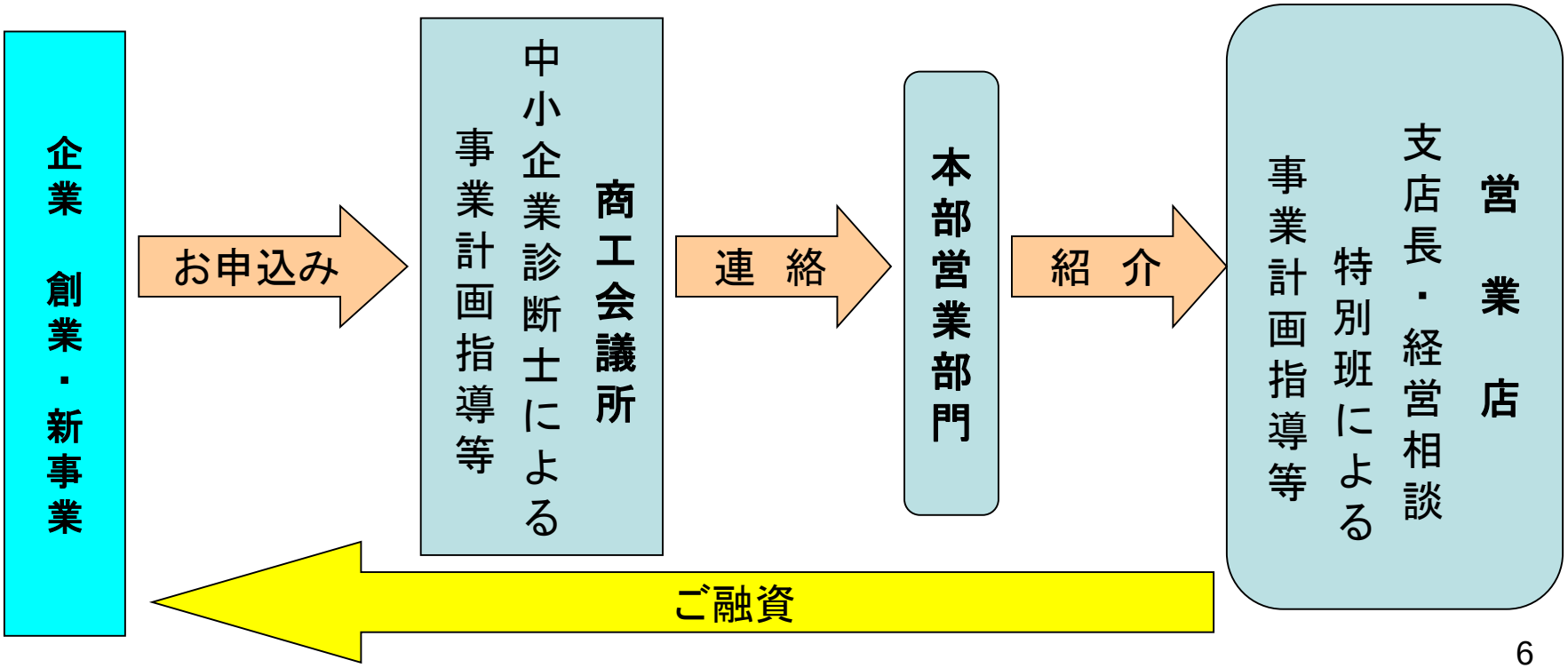
1. お取引先企業に対する コンサルティング機能の発揮

- 「START」お取扱いフロー図①
  ～営業店窓口でのお受付～



1. お取引先企業に対する コンサルティング機能の発揮

- 「START」お取扱いフロー図②
  ～商工会議所でのお受付～



１．お取引先企業に対する コンサルティング機能の発揮

（２）経営改善支援

・中小企業診断士で構成する「経営相談特別班」を平成12年に設置し、財務分析や経営改善計画の策定支援等を通じて、お取引先企業の経営課題を解決するための経営改善支援を行っています。

・必要に応じて公認会計士、税理士、弁護士、中小企業診断士等の外部専門家や、地元商工団体、神奈川県中小企業再生支援協議会等の外部機関と連携しています。

平成29年度の再生計画策定先　62先

経営改善支援等の全体的な取組み実績

平成29年4月～平成30年3月

（単位：先、%）

		期初債務者数（事業者）	うち経営改善支援取組み先数	αのうち期末に債務者区分がランクアップした先数	αのうち期末に債務者区分が変化しなかった先数	αのうち再生計画を策定している全ての先数	経営改善支援取組み率	ランクアップ率	再生計画策定率
		A	α	β	γ	δ	α／A	β／α	δ／α
正常先	①	3,275	57		51	0	1.7%		0.0%
要注意先	うちその他要注意先 ②	1,150	267	17	242	47	23.2%	6.4%	17.6%
要注意先	うち要管理先 ③	5	1	0	1	0	20.0%	0.0%	0.0%
破綻懸念先	④	221	50	1	47	15	22.6%	2.0%	30.0%
実質破綻先	⑤	69	1	0	1	0	1.4%	0.0%	0.0%
破綻先	⑥	11	0	0	0	0	0.0%	―	―
小計（②～⑥の計）		1,456	319	18	291	62	21.9%	5.6%	19.4%
合　計		4,731	376	18	342	62	7.9%	4.8%	16.5%

1. お取引先企業に対する コンサルティング機能の発揮

（3）経営革新等支援機関として国から認定されています

平成24年11月に国から経営革新等支援機関として認定を受けており、「ものづくり補助金」・「創業補助金」および「経営改善支援センター事業」など、各種施策利用のサポートを行っています。

取り扱うことができる相談内容

■創業支援　■事業計画作成支援　■事業継承　■金融・財務　■M&A
■販路開拓・マーケティング　■海外展開

※　上記について、経営状況の分析、事業計画の策定支援、実行支援の取り扱いをしています。

1．お取引先企業に対する コンサルティング機能の発揮

（4）目利き能力の向上をはじめ事業価値を見極める融資
…不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資の徹底

・神奈川県信用保証協会を活用した流動資産担保融資保証（ABL）を取り扱いました。

⇒ **取扱残高（平成30年3月末現在）　8件　376百万円**

・複数の金融機関が同一の条件・契約で融資を行う協調融資（シンジケートローン）を取り扱いました。

⇒ **取扱残高（平成30年3月末現在）　25件　5,905百万円**

１．お取引先企業に対する コンサルティング機能の発揮

（４）目利き能力の向上をはじめ事業価値を見極める融資
…不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資の徹底

・長期的な取引関係から得られる定性情報と財務情報のスコアリングを組み合わせた「ビジネスローン『Next』~未来へ～」を取り扱い、中小企業のお客さまの資金ニーズに応えました。

⇒ **取扱残高（平成30年3月末現在）**

370件　1,386百万円

１．お取引先企業に対する コンサルティング機能の発揮

（４）目利き能力の向上をはじめ事業価値を見極める融資
…不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資の徹底

・長期的な取引関係から得られる定性情報と財務情報のスコアリングを組み合わせた「地域再生・企業支援ローン『きずな』」を取り扱い、中小企業のお客さまの資金ニーズに応えました。

⇒ **取扱残高（平成30年3月末現在）**

729件　2,583百万円

１．お取引先企業に対する コンサルティング機能の発揮

（４）目利き能力の向上をはじめ事業価値を見極める融資
…不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資の徹底

・お取引先企業との信頼関係に基づく長期的な取引から得られた定性情報を収集・活用するなど、「債務者の業況把握」による与信先ローンレビューを徹底しました。

・こうしたローンレビューに加え、定量情報の質の向上など、お取引先企業の事業の実態をしっかりと把握した支援体制をさらに充実させるため、積極的に職員研修を実施し、目利き能力の向上を図りました。

2. 地域の面的再生への積極的な参画

（1）信用金庫の業界ネットワークの活用

① 信用金庫の業界ネットワークを活用し、観光誘客による地域の活性化に取り組んでいます。

② 当金庫と三島信用金庫は、平成29年1月に締結した地域活性化に向けた業務連携に関する覚書に基づき、三島市や小田原市、箱根町などが取り組んでいる箱根八里(小田原～三島までの東海道)の観光振興事業の協力、営業店舗を活用した観光PR、取引先のビジネスマッチングなど神奈川県西部と静岡県東部の活性化と両金庫のお取引先の支援に取り組んでいます。

年金旅行

箱根八里

２．地域の面的再生への積極的な参画

（２）連携協定による取り組み

① 小田原短期大学との協定締結に基づき、平成29年度は親子で参加できる子育て支援セミナーを開催しました。

② 地元商工会議所等への職員の派遣を継続的に行い、地域活性化や外部との連携を図っています。

子育て支援セミナー

３．地域や利用者に対する積極的な情報発信

・暮らしや経営についての様々なご相談に応じ、お客さまのお役に立つことができるよう、各分野の専門家（弁護士、税理士）による無料相談会を実施しました。

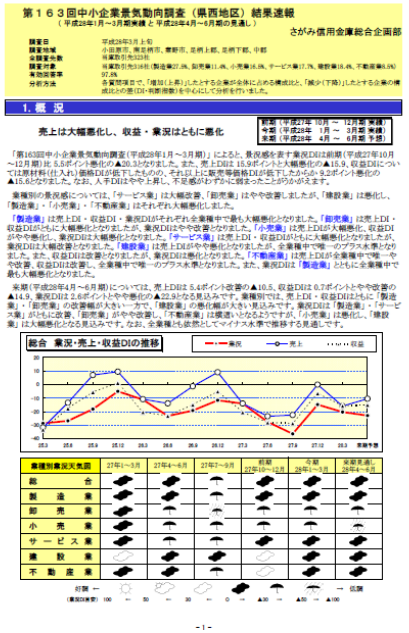
平成29年度実績

⇒ 法律相談（第1・第3火曜日）：　26件

⇒ 税務相談（第1・第3金曜日）：　25件

３．地域や利用者に対する積極的な情報発信

・「地域経済の動向や経営上のアドバイスなどのデータ・情報提供」を求めるお客さまの声にお応えすべく、中小企業の皆さまにご協力いただき、四半期ごとに「中小企業景気動向調査」を実施しています。
・調査結果については、各営業店、調査ご協力企業、官公庁などに配布しているほか、当金庫ホームページにも掲載し、幅広い情報提供に努めています。


第１６３回中小企業景気動向調査（県西地区）結果速報

（平成28年1月～3月期実績と平成28年4月～6月期の見通し）

さがみ信用金庫総合企画部

1. 概 況

売上は大幅悪化し、収益・業況はともに悪化

「第163回中小企業景気動向調査（平成28年1月～3月期）」によると、景況感を表す業況DIは前期（平成27年10月～12月期）比 5.5ポイント悪化の▲30.3となりました。また、売上DIは 15.9ポイントと大幅悪化の▲16.9、収益DIについては原材料（仕入れ）価格DIが低下したものの、それ以上に販売単価DIが低下したからなど2ポイント悪化の▲15.6となりました。なお、人手DIはやや上昇し、不足感がわずかに緩まったことが分かります。

業種別の景況感については、「サービス業」は大幅改善、「卸売業」はやや改善しましたが、「建設業」は悪化し、「製造業」・「小売業」・「不動産業」はそれぞれ大幅悪化しました。

「製造業」は売上DI・収益DI・業況DIがそれぞれ全業種中で最も大幅悪化となりました。「卸売業」は売上DI・収益DIともに大幅悪化となりましたが、業況DIはやや改善となりました。「小売業」は売上DIが大幅悪化、収益DIがやや悪化し、業況DIは大幅悪化となりました。「サービス業」は売上DI・収益DIがともに大幅悪化となりましたが、業況DIは大幅改善となりました。「建設業」は売上DIがやや悪化となりましたが、全業種中で唯一のプラス水準となりました。また、収益DIは改善となりましたが、業況DIは悪化となりました。「不動産業」は売上DIが全業種中で唯一やや改善、収益DIは改善し、全業種中で唯一のプラス水準となりました。また、業況DIは「製造業」とともに全業種中で最も大幅悪化となりました。

来期（平成28年4月～6月期）については、売上DIは 5.4ポイント改善の▲10.5、収益DIは 0.7ポイントとやや改善の▲14.9、業況DIは 2.6ポイントやや悪化の▲23.3となる見込みです。業種別では、売上DI・収益DIともに「製造業」・「卸売業」の改善幅が大きい一方で、「建設業」の悪化幅が大きい見込みです。業況DIは「製造業」・「サービス業」がともに改善、「卸売業」がやや改善し、「不動産業」は横ばいとなるようですが、「小売業」は悪化し、「建設業」は大幅悪化となる見込みです。なお、全業種とも来期にてマイナス水準で推移する見通しです。

総合 業況・売上・収益DIの推移

業種別業況天気図	27年1～3月	27年4～6月	27年7～9月	27年10～12月	28年1～3月	28年4～6月
総 合						
製 造 業						
卸 売 業						
小 売 業						
サ ー ビ ス 業						
建 設 業						
不 動 産 業						

３．地域や利用者に対する積極的な情報発信

- 神奈川県内の8信用金庫が合同で主催する個別商談会の実施など、お取引先の事業拡大支援の観点からビジネス・マッチングを行いました。

平成29年度

【第5回ビジネスマッチングwithかながわ8信金】

⇒ 参加企業数　533先

商談数　1,152先

３．地域や利用者に対する積極的な情報発信

- 営業地区全域における地域の文化や芸術などの振興活動を支援する地域文化芸術振興基金を運営し、各団体に助成金を贈呈しました。

  平成29年度実績

  ⇒ **<u>9団体に合計120万円の助成金を贈呈</u>**

- 平成7年10月から地域文化芸術振興基金による助成金の贈呈を行っています。平成29年度までに、延べ187団体に3,205万円の助成金を贈呈しました。